

表紙「四日市の文化財」

川島町のシデコブシ群落

特集

四日市公害と環境未来館が開館
博物館・プラネタリウムがリニューアル

スマートフォンなどを使えば表紙に関連する動画が見られます（見方は13ページの「広報紙で動画を見よう」をご覧ください）



四日市公害と環境未来館が開館 博物館・プラネタリウムがリニューアル

四日市公害と環境未来館、リニューアルした博物館・プラネタリウムがいよいよオープンします。今回の特集はその見どころなどを紹介します。両館を通して、新しい発見をして、学びの楽しさに気付くことで自分の世界を広げませんか。



←この「ARマーク」にスマートフォンをかざせば予告編の動画がご覧になれます。利用方法は13ページに掲載しています。

3月21日(祝) 13:00オープン

開館時間 9:30～17:00

休館日 月曜日(ただし、月曜日が休日にあたるときはその翌平日)

入館料 四日市公害と環境未来館 無料、常設展 無料、
特別展 有料(展覧会ごとに異なります・中学生以下無料)、
プラネタリウム 一般 540円、高校・大学生 380円
小・中学生 210円

ここが変わります!

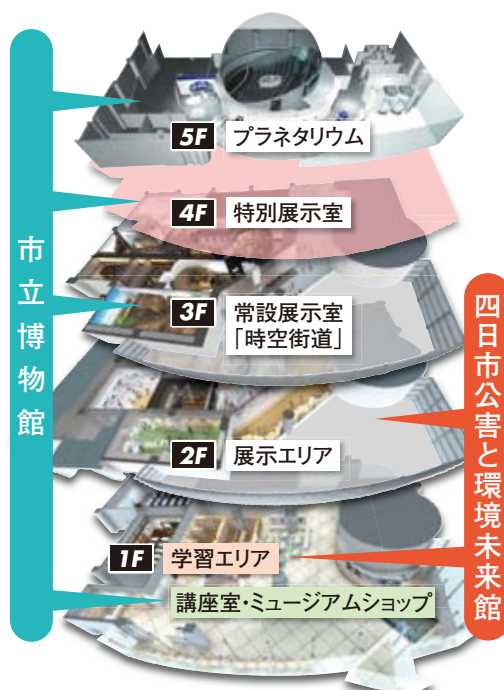
四日市公害と環境未来館を開設

四日市公害を知り、未来志向で環境問題を学び、活動していただくための施設として、博物館の中に開設します。

時空街道と世界最先端のプラネタリウムが完成

常設展が、資料を見る展示から原寸大の展示を体感できる「時空街道」となり、プラネタリウムは世界最先端の技術が導入されます。

博物館見取り図



※活動エリアは、じばさん三重2階



ここがポイント

四日市市ならではの～地球規模でみつめる～

博物館常設展「時空街道」→四日市公害と環境未来館→プラネタリウムと順番に見て回ることで、地球規模で暮らしや環境を考えることができる施設になりました。

館内おすすめの順路

CTY「ちゃんねるよっかいち」では、おすすめの順路で紹介しています。ぜひ、ご覧ください。
四日市公害と環境未来館オープン！
博物館・プラネタリウムもリニューアル！
放送日時：3月11日～20日 9:00・19:30

原始・古代から現代までの
暮らしの変化に注目

3階 博物館常設展



2階

四日市公害と環境未来館

経済優先の社会背景の中で公害が発生。その後の取り組みも知る



家電製品の
普及など激的に
暮らしが変化

5階

プラネタリウム

地球の住人として、自然や世界の恩恵を受けていることを意識



地球規模って？

原始・古代から現代まで2000年以上の暮らしの変化の中でも、特に明治期以降、高度経済成長期を経た現在までの約150

年は自動車や家電製品が登場するなど激的に暮らしが変化しました。その150年の急激な変化の中で、経済優先の社会背景から環境破壊につながり、公害が起きました。

本市では現在、大幅に環境改善が進みましたが、今の暮らしは世界のどこかの環境破壊の上に成り立っているかもしれません。公害を経験した本市だからこそ、公害の痛みを分かち合い、地球規模で環境問題を考えることができるのではないのでしょうか。

未来に豊かな環境を 引き継ぐために

四日市公害の歴史と教訓を風化させることなく次世代に伝えとともに、環境改善と産業の発展を両立させるまちづくりの中で得た知識と技術を広く情報発信し、国際貢献も果たしながら、未来に豊かな環境を引き継ぐことを目指した施設です。

四日市公害

本市は、約半世紀前に「四日市公害」を経験しました。

当時の日本は、戦後復興から高度経済成長期に入り、経済優先の社会背景のもと、全国各地に大規模な工場が次々と建設され、工場周辺ではさまざまな「公害」に悩まされるようになりました。

本市も、大気汚染によって多くの人々がぜん息に罹患しました。

展示エリア/公害の発生

四日市公害を知る

まずは展示エリアを

施設は3つのエリアで構成され、知って(展示エリア/2階)、学んで(学習エリア/1階)、活動できる(活動エリア/じばさん三重2階)施設になっています。展示エリアでは、公害発生に至る社会背景から被害、対応・対策まで総合的に四日市公害を知ることができる展示になっています。

学習エリアで深く学ぶ

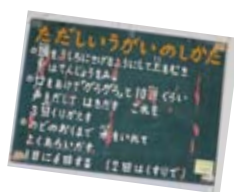
当時の塩浜小学校の教室をイメージしています。その教室内では、語り部による講話や体験学習などを受けることができます。



展示エリア イメージ



- ① 産業の発展とくらしの変化
- ② 公害の発生
- ③ まちづくりの変遷
- ④ 環境改善の取り組み
- ⑤ 現在の四日市
- ⑥ 環境先進都市四日市



うがい場も設置。
当時の児童は
公害対策として
うがいをしっかり
行っていました



環境改善の取り組みを知る

公害は多くの不幸を生み出してしまいましたが、市民、企業、行政が一体となった環境改善の取り組みは、全国の公害対策や環境改善のモデルとされています。

展示エリアのシアターでは公害裁判を通して、市民、企業、行政の環境改善の取り組みがそれぞれの関係者の証言も交えた人間模様として描かれ、当時の状況を感じられる内容になっています。（※上映内容は他にもあります）

市民の取り組み

公害裁判をはじめとした市民の声は、環境改善の取り組みを大きく前進させました



公害裁判判決当日の様子
(中日新聞社提供)

企業の取り組み

高さ100メートル以上の煙突の建設や排煙脱硫装置の開発などを進めました



建設中の高煙突

行政の取り組み

市単独で実施した医療費救済制度は日本で初めての公害患者の救済制度でした



医療費救済制度を伝える広報
(広報よっかいち 昭和40年5月号)

そして未来へ

語り部の言葉をきく

野田さんと澤井さんは語り部として学習エリアでお話しいただきます



公害裁判原告の一人
野田 新一さん

コンビナートができたとき、「発展する」「便利になる」ということで、誰も公害になってしまふなんて思っていませんでした。

同じことを繰り返さないためには四日市公害は語り継いでいかなければなりません。未来に向けて、一人ひとりがかけがえのない地球を守っていく気持ちが必要です。



公害を記録する会
澤井 余志郎さん

当時、公害患者さんが自殺をしたことに衝撃を受けました。そして、公害をなくすには、公害の実態を伝えることだと考え、患者さんの話を聞くことから始め、さまざまな苦しみの実態を記録してきました。

「四日市公害と環境未来館」を通して、皆さんにこうした実態を知って考えていただくことが、患者さんに報いることになるのではと思っています。



四日市大学
環境情報学部 総合政策学部
豊田 美波さん、山岡 亜希さん

友達に四日市って言うと、「四日市公害だ。空気は大丈夫?」と言われることがあります。もっと、環境改善の取り組みや現在の

四日市の姿を発信して、それを継続していくことが必要だと思います。

展示を見たり、語り部さんの話を聞いたりするなど、空間の中で体験することは心に残ります。「四日市公害と環境未来館」は、そういった空間の中で四日市公害を知ることができる場所だと思います。ボランティアも四日市でしかできないことなので頑張ります。

大学などと協定を結んで、施設の中身を充実させます。四日市大学生にはボランティアで語り部の講話の補助などもしていただきます。

【協定締結先】

鈴鹿工業高等専門学校、名古屋大学大学院環境学研究科、三重大学、四日市大学(五十音順)

「時空街道」

を歩いてタイムトリップ

時空旅行で記念撮影

館内では写真撮影ができます。

江戸時代の四日市に
行ってきました



2000年前の 四日市の住居って？

久留倍遺跡の発掘から久留倍の村（現在の大矢知地区）の
竪穴住居を再現。ここに設置し
ているマネキンは、顔の形まで弥
生時代の人のデータに基づいて
再現しています

四日市と言えば 四日の市

四日の市は実際、どんなとこ
ろで行われていたのでしょうか。

東海道五十三次の 四日市

何度でも

原寸大の展示は見どころ
も満載。毎回違った発見が
きっとありますよ



市立博物館の常設展を「時空街道」と名付け、四日市の各時代を象徴する建物を原寸大で再現し、原始・古代から近世までの歴史の流れを体感できるようにしています。



（原始・古代）久留倍の村



（中世）四日の市



（近世）四日市宿

世界一や
世界初もいっぱい

宇宙空間から星を観察

宇宙旅行に旅立ちませんか

港町四日市にちなんで5階フロアを「GINGA PORT 401よんまるいち」と名付け、宇宙の港と位置付けています。

そこに停泊する宇宙船に見立てたプラネタリウムドームに入り、宇宙旅行に旅立つ設定になっています。

※四日市→4日1→401→よんまるいち

世界最先端のプラネタリウム

- 光学式投映機としては世界で最も多い約1億4千万個の星を投映し、世界で初めて約9,500個の星の色を再現
- 高画像の8Kプロジェクターをプラネタリウムでは世界で初めて導入(※)

※(株)五藤光学研究所調べ

観覧空間もこだわり

- 人間工学に基づき、快適に観覧できる独自開発のプラネタリウム専用座席
- 床下も含めて合計60個のスピーカーによる臨場感あふれる音響

みなさんのお越しをお待ちしております!



プラネタリウムチケットについて

- 当日券(全自由席)のみ
- 予約(平日のみ)は、一般団体(20人以上)に限り、4月1日から受け付けます

座席など

- 2人掛け席、車いす用スペース、補聴システムがあります

編集後記

四日市公害と環境未来館や生まれ変わった博物館・プラネタリウムは、地球規模で生活を見つめ、人にとっての豊かさとは何かを考えることのできる施設ではないでしょうか。皆さんもぜひご来館いただき、自分なりの感じ方を見つけ、それを学びや活動につなげていただければと思います。(四日市公害と環境未来館準備室 樋口、博物館 廣瀬・加藤、広報広聴課 三谷)

●この特集についてのお問い合わせ・ご意見は

四日市公害と環境未来館準備室 ☎354-8065 FAX 354-4412

博物館・プラネタリウム ☎355-2700 FAX 355-2704

広報広聴課 ☎354-8244 FAX 354-3974

災害時の避難に 支えが必要な人の 命を守るために

避難行動要支援者制度がスタート

大規模な災害が発生したとき、高齢者や障害のある人など、自力での避難が困難で支援が必要な人たちがいます。このような人たちが安全に避難できるよう、本市では、平成18年から「災害時要援護者台帳」を作成し、災害時の支援体制を整備してきました。このたび、災害対策基本法が改正されたことを受け、今回新たに「避難行動要支援者制度」としてスタートします。



特に支援が必要なのは次の人たちです

1
要介護認定区分が
3～5の人



2
身体・療育(知的)・
精神障害者保健福祉
手帳の交付を受けて
いる人



3
地域で支援の必要性
を認めた人(原則75歳
以上の単身者または
75歳以上を含む70歳
以上のみの世帯)



※施設入所者を除く

※**2**は身体:1種1、2級(心臓・腎臓・免疫機能障害を除く)、療育:手帳A判定、精神:手帳1級

主に考えられる支援は次の通りです

情報伝達

例えば 土砂災害警戒情報が発表された。急傾斜地のそばに住んでいる一人暮らしのAさんは知っているだろうか。あらかじめ避難できるように知らせに行こう



安否確認

例えば 大きな地震が発生した。幸いうちは大きな被害はなかったが、近所で寝たきりのBさんは無事だろうか。確認しに行ってみよう



避難支援

例えば 台風に伴い避難指示が発令された。周りの人にも協力してもらい、足の不自由なCさんと一緒に避難しよう



※災害時にこれらの支援が保障されるものではありません。日ごろから、対応を考えておきましょう

支援が必要な人の名簿を整備し、 いざという時に備えます

大災害時の避難に備え、支援が必要な人の名簿「避難行動要支援者名簿」を市で作成します。また、同意を得た上で、自治会などの地域団体やその他関係機関と名簿を共有することにより、日ごろの見守りや防災訓練などにも生かすことができます。地域団体などへ名簿を提供することについては、随時、同意の確認をさせていただきます。

地域団体などへの
名簿提供
同意あり



地域団体などへの
名簿提供
同意なし



市で名簿を保管

氏名、生年月日、性別、住所または居所、電話番号その他連絡先などを登録



日ごろの備え

- ・地域団体・その他関係機関でも名簿を共有
- ・緊急連絡先やかかりつけ医院などを記した「個別計画」を作成
- ・日ごろの見守りや防災訓練に活用

大規模災害時に名簿を活用

- ※災害対策基本法により、名簿情報の提供を受けた支援者本人に対して守秘義務が課せられます
- ※市が地域団体・その他関係機関に名簿を提供する際には、名簿情報の取り扱いに関する協定を締結します。なお、その他関係機関は、消防機関、警察、市社会福祉協議会を想定しています
- ※名簿提供に不同意の場合も、大規模災害時には地域団体などに名簿を提供する場合があります

ココもポイント

- 旧名簿（災害時要援護者台帳）は、同意を得た上で、新名簿（避難行動要支援者名簿）に移行します
- 支援が必要になったときは、いつでも名簿に登録できます。詳しくは、市、自治会、民生委員・児童委員にお問い合わせください

大切なことは 地域での助け合い（共助）

災害時に被害を最小限にするためには、地域での助け合い（共助）が不可欠です。阪神淡路大震災では、救助された人の9割が、家族・地域での助け合いによるものです。

今後、避難行動要支援者名簿を地域での見守り、防災訓練に生かしていくことで、いざという時の避難行動をよりスムーズに進めることが期待できます。



住民による倒壊家屋からの人命救助訓練
（平成26年度市民総ぐるみ防災訓練）



四日市市自治会
連合会 会長
小川 泰雪さん

高齢化社会が進み、「避難行動要支援者名簿」の重要性はこれからますます高まっていくと思います。どこで、誰が、どんな支援を必要としているのかという情報を、あらかじめできる限り地域で共有しておくことで、災害時の避難行動を実効性の高いものにする事ができます。

自治会では、今後も防災訓練や備蓄品の充実を図り、「地域の防災力」をさらに高めていきたいと思いますが、災害時に多くの人の命を守るためには、近隣住民が助け合うことが不可欠です。日常から、隣近所でのコミュニケーションを図るとともに、地域の防災訓練への積極的な参加、ご協力もよろしくお願いいたします。



老若男女、各分野で活躍するさまざまな「四日市人」を取材して、その人の言葉で四日市の魅力などを読者に伝えるコーナーです。

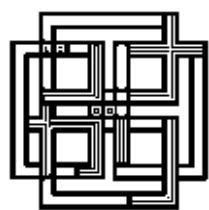
CTY「ちゃんねるよっかいち」でも紹介します。

放送日時：3月11日～3月31日 9:00・19:30

4月1日～4月10日 9:00・20:30

○平成22年12月に立ち上げた団体です

団体ができたきっかけは、「選挙の学生ボランティア募集」。その後は、友人の紹介やゼミ内の論文でネット選挙を取り上げたことなどが縁で、現在まで続いています。



「固くツナがる」というイメージから、鎖と文字を組み合わせてメンバーが自主製作したのが「ツナガリ」ロゴマークです。

○選挙を身近に感じてもらうため頑張ってます

平成24年の市長選挙時には、選挙を身近に感じてもらうために、インターネット上で「四日市市のゆるキャラ®選挙」をしたり、市政情報番組「ちゃんねるよっかいち」



にも出演して、投票の流れや仕方なども紹介しました。

今年度は、新たにフェイスブックを立ち上げたのでそちらも見てください。

○新成人の皆さんと模擬投票をしました



四日市大学祭や1月11日の成人式では、皆さんに模擬投票を体験していただきました。投票箱を初めて見た人たちもいましたが、多くの皆さんが模擬投票に参加してくれました。



ツナガリ

四日市市選挙管理委員会と四日市大学とが連携して、同世代の投票率向上を目指し活動する学生ボランティアサークル、四日市選挙啓発学生会「ツナガリ」の皆さんにお話を伺いました。

○「ツナガリ」の活動を通じて自分自身も成長➤

僕らが19歳のときは、選挙をあまり意識したことはありませんでした。「ツナガリ」の活動を通して、立会人さんや選挙管理委員など選挙に直接関わっている人たちと話をすることが持てたことは、とても貴重な体験でした。選挙について理解も深めることができました。今は、自分と同じ思いを持って



「ツナガリ」メンバーから皆さんへのメッセージ

選挙に行くか行かないかは本人次第です。同年代でも「自分の一票では何も変わらない」という人もいます。私たちは、若い世代の人たちが選挙に行くことで、上の年代の人たちにも、「若い子たちでも行っているのに私たちが行かないわけには！」と思ってもらえるようになりたいと思っています。自分の意思を表す意味でもぜひ選挙に行ってください。4月はいよいよ統一地方選です。選挙権を持っている皆さん、ぜひ投票に行きましょう。

「ツナガリ」メンバー募集

市内に在住または通学している学生の皆さん、四日市市の選挙啓発を一緒にしませんか？

【問い合わせ先】

選挙管理委員会事務局(市役所8階) (☎354-8269)



マスコットキャラクター「ココロくん」

LPガスと太陽光発電など、複数のエネルギーを有効に組み合わせ、エコと快適を両立したライフスタイルを提案します。

エネルギーと住まいの

朝日ガスエナジー株式会社

TEL: 059-332-2311

四日市市西坂部町4789-2

URL <http://www.asahigas.co.jp>

E-mail info@asahigas.co.jp



背後圏産業を支え、人々の憩いの場としても活用されている四日市港の魅力をお伝えするコーナーです。

四日市旧港を歩いて巡ろう

四日市港の歴史は古く、幕末には伊勢湾最大の港として多くの船が入り出していました。明治時代に入ると、稲葉三右衛門が港の整備に私財を投じ、明治32年には開港場に指定されて外国との貿易が始まるなど、四日市港の歴史は現在の稲葉町・高砂町周辺(右図)から始まりました。旧港周辺には、国の重要文化財の指定を受けた「四日市旧港港湾施設」(「潮吹き防波堤(※)」、「波止改築記念碑」、「稲葉三右衛門君彰功碑」)や「末広橋梁」、「浜松茂さつき棟・玄関棟」などの歴史的遺産が残るほか、潮吹き防波堤のレプリカ模型がある「稲葉翁記念公園」や「臨港橋」などの見どころがたくさんあります。また、旧港から千歳橋までのプロムナード(遊歩道)も整備さ

旧港周辺地図



れており、これからの季節は「まち歩き」に最適です。

3月15日(日)の9時~11時には、稲葉翁記念公園を発着場所として、史跡などの説明を聞きながら散策をする「四日市旧港周辺ガイドツアー」を開催します。当日参加も可能ですので、一度ゆっくりと旧港を巡ってみませんか。

※立ち入りできません

問い合わせ先

四日市港管理組合 振興課
(☎366-7022 FAX366-7025)



© 四日市市選挙管理委員会 GY

今年4月に行われる統一地方選挙(県知事・県議会議員・市議会議員選挙)に向けての選挙啓発コーナーです。

いよいよ来月12日には、三重県知事・三重県議会議員選挙が、26日には、四日市市議会議員選挙が行われます。

投票日当日に都合が悪いからといって棄権することなく、期日前投票などを利用してあなたの大切な一票を投じてください。

投票方法など詳しくは、今月号に付いている選挙特集号をご覧ください。

問い合わせ先

選挙管理委員会
(☎354-8269 FAX359-0286)



身近なことで困ったことがあると「ちょっと手伝って」って家族に言えるけど・・・社会の中で困ったことがある時はどうしたらいいのかな？ たった一人の、ほんの小さな出来事に、政治や社会が応えてくれるはずなんてない！？

いいえ、そんなことはありません。選挙は、普段伝えられないことや言いたいことを、政治に届ける第一歩。

「兄ちゃん！選挙の入場券、家族みんなの分が届いていたよ！」たまには、身近な人と「選挙のこと」話してみませんか。

統一地方選挙
キャッチコピー

『投票で みせる街への 愛着度』

有料広告掲載欄

リハビリテーションスタジオあすか(通所介護)
訪問看護リハビリテーションあすか
居宅介護支援事業所あすか



リハビリと介護予防(転倒予防)の為に通所介護やご自宅での訪問看護を希望される方はご相談ください。

TEL: 059-340-6700 四日市市赤堀南町 6-7
<http://hokusei-you.net/asuka/> 合同会社 Habilis



本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



～健やかな睡眠で、 体も心も健康に～

睡眠は、体や心の疲労を回復し、健康を保つための大事な要素です。皆さんも眠りの習慣を見直してみましょう。

【健やかな睡眠のための習慣】

- ①朝、太陽の光を浴びる
- ②しっかり朝食を取る
- ③日中は活動的に過ごす
- ④昼寝は30分程度にする

あなたがキラメキ健康づくりのヒントをお伝えします。今月は、「睡眠」についてです。

- ⑤軽い散歩やストレッチを行う [夕方(寝る3時間くらい前)が理想]
- ⑥お風呂はぬるめ(38度くらい)や半身浴(腹部までを湯船につけ、約40度のお湯で30分ほど入浴)が効果的
- ⑦毎日決まった時間に寝室へ向かう
- ⑧枕の高さ、適度な硬さのある敷布団、軽くてフィット感のある掛け布団など自分に合った寝具を選択する

【こんなことに気を付けよう】

寝る前の食事やカフェインが入った飲み物(コーヒー、緑茶、ココアなど)、飲酒、喫煙などは覚醒作用が

あり睡眠の妨げになります。

【睡眠時間について】

睡眠時間は人それぞれで、量より質が大切です。「寝付けない」「ぐっすり眠れない」などの状態が2週間以上続くときは、病院で相談しましょう。



問い合わせ先

健康づくり課

(☎354-8291 FAX353-6385)



～東日本大震災の教訓を生かして～

東日本大震災から4年を迎えます。この震災での津波被害の様子を記憶している人は多いのではないのでしょうか。今後発生が危惧される南海トラフ地震においても、津波の発生が予測されます。

津波からの避難は、「早く、遠く、高く」が原則です。海の近くや低い場所にいる時に、大きな揺れを感じた、あるいは緊急地震速報を受信したら、できるだけ海から遠くに避難

災害の被害は、家庭や地域の身近な工夫の積み重ねで減らせます。このコーナーでは、防災・減災に役立つヒントをご紹介します。

しましょう。ただし、避難する時間が無い場合は近くの高台や津波避難ビルに避難してください。本市では津波が発生した際の緊急避難のため、現在112施設を津波避難ビルに指定しており、津波避難マップや市ホームページでもお知らせしています。普段から近くの津波避難ビルを確認しておきましょう。

また、津波だけではなく、大きな揺れに見舞われることも考える必要があります。揺れから自分の命を守らなければ避難することもできません。そのためには、住宅の耐震化、家具の固定も重要になります。

南海トラフ地震が発生すれば、本市も建物が壊れるような揺れや大きな津波の発生が予想されます。将来の災害に備えるために、東日本大震災の教訓を生かし、自分自身は何ができるかを改めて考えましょう



問い合わせ先

危機管理室

(☎354-8119 FAX350-3022)

有料広告掲載欄

『交通事故・借金問題・相続・離婚・不動産・その他法律問題』で

お困りではありませんか？

借金
借金が困っています。会社やお店はどうすれば…?

交通事故

保険会社の対応に納得できません。これからの交渉はどうすれば…?

相続

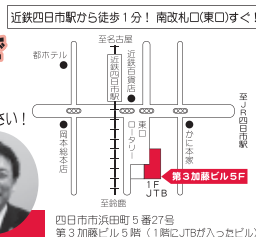
遺産分割の話し合いができません。

離婚

調停や裁判の対応の仕方がわかりません。

「安心してご相談ください！
お一人お一人私が丁寧に
対応します！」

まずはお電話ください！



尾市法律事務所

弁護士 尾市 淳二 (三重弁護士会所属)

◆土曜日や夜間も対応可(要予約)◆
☎《予約制》059-350-2080

(財)日弁連交通事故相談センター三重県支部相談員・鈴鹿市役所市民法律相談担当弁護士

◆交通事故・借金問題のご相談は無料です◆
◆一般法律相談料(初回) 30分 5,000円(税別)◆

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

市内各地で開催されたイベントなどを写真と文章で紹介するコーナーです。



そば打ち体験で家族力を磨こう (1月14日 県地区)

昔からの男女の役割にとらわれず、男性の家事参画と食生活の自立を目指して男を磨き、家族力を磨くことを目的としたそば打ち体験です。皆さん楽しそうに体験していました。自分で打ったそばの味は格別だったことでしょう。



陶雛づくり講座 (1月15・22・29日、2月5日 河原田地区)

陶芸講座を通して、地場産業の萬古焼を知るとともに古くからの習慣や風習への理解を深め、世界に一つだけのひな人形やかぶと飾りが完成しました。講座では、焼き上がりの異なる2種類の土を使い、和やかな雰囲気の中で、子どもや孫への思いを込めて作っていました。



表紙こぼれ話

今年度の表紙のテーマは、「四日市の文化財」です。

シデコブシはモクレン科に属し、東海地方の伊勢湾周辺地域だけに分布しています。丘陵部にある水の流れている湿地に成育し、4月の始めごろに表紙にあるような淡紅色の花をつけます。

古い地層からシデコブシの葉の化石が多数見つかったことから「生きている化石」ともいわれ、伊勢湾周辺の地殻変動や気候の変化を考える上で貴重な植物です。

川島町にあるシデコブシ群落は県



川島地区のバイオガーデン (H26.4.3撮影)

の天然記念物に指定されており、川島地区のバイオガーデンでは、地域の皆さんの活動により、シデコブシの他、鹿化川の千本桜など、美しい風景を見ることができます。



また、市内には、桜町にもシデコブシ群落があり、市の天然記念物に指定されています。桜中学校からミルクロードを南に約400m進んだあたりにあります。

問い合わせ先 広報広聴課
(☎354-8244 FAX354-3974)

広報紙で動画を見よう

下のQRコードを読み取って、オリジナルアプリ「まるごと四日市」のサイトにアクセスしてね！



四日市市のゆるキャラ® 「こにゅうどうくん」
「まるごと四日市」のサイト

- 「まるごと四日市」のサイトの広報紙のメニューを起動して、この「こにゅうどうくん」のイラストや表紙の「広報よっかいち」のロゴにスマートフォンなどをかざせば動画が見られます。今月号は、2ページの「AR」マークでも動画をお楽しみいただけます。
- ※利用には無料アプリ「junaio」のインストールが必要

有料広告掲載欄

くわしん

がんばる子供達を
応援します！！

入学金を始め、授業料や留学費用、
借換にもご利用いただけます。

桑名信用金庫

教育
ローン

固定
金利

最下限金利

年 1.6 %

羽津支店「サンデープラザ」

ローン相談会開催中
毎月第2・第4日曜日
午前10時～午後4時

※ インターネットでお申し込み

くわしん

検索

平成26年10月1日(水)～平成27年3月31日(火)

四日市西支店 TEL 351-2577

生桑支店 TEL 332-8181

羽津支店 TEL 332-2233

大矢知支店 TEL 364-3311

川越支店 TEL 364-8811

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。



トッキーの 市政トーク

四日市市長
田中 俊行

皆さん、こんにちは！トッキーこと、市長の田中俊行です。

今回は、平成33年に三重県で開催される国民体育大会に向けた、本市の取り組みについて、お話をしたいと思います。

国民体育大会は、陸上や水泳などの37競技にわたり、都道府県対抗で競われる国内最大級のスポーツの祭典です。昭和21年に第1回が開催されてから、毎年、各都道府県が順番に開催しています。

6年後に三重県で開催される国

体では、体操、テニス、サッカー、軟式野球など多くの種目の開催会場が四日市市となる予定です。しかしながら、中央緑地体育館や霞ヶ浦の野球場などは、建設から40年以上経過して老朽化が進み、施設の規模や設備も時代のニーズに合わなくなってきています。

言うまでもなく、スポーツは、市民の皆さんが心身ともに健康な生活を営み、人生を豊かで張りのあるものとする上で、大きな役割を果たしてくれます。その基盤となる新たなスポーツ施設の整備が、国体を控えた今こそ必要であると考え、今後計画的に進めてい

きたいと考えています。

また、地元の高校のサッカー部やテニス部などが、全国大会で大活躍してくれています。このような多くの有望な選手たちに、今後も一層活躍してもらえよう、ハード面の整備とともに、競技力向上やトップアスリートの育成にも取り組み、スポーツを通じた元気なまちづくりを推進してまいります。



現在の中央緑地体育館

「AKB観光大使」が四日市を訪問

先日、「AKB観光大使」というテレビ番組の収録が本市でありました。この番組は、AKB48のメンバーが各都市の観光大使となっており、そのまちの魅力をアピールするというものです。本市には、AKB48の平田梨奈さんとSKE48の内山命さんが来てくれました。

2人には、私が渡した観光スポットのヒントをもとに、蓄養ハマグリの水揚げや四日市萬古焼の陶芸、コンビナートの夜景クルーズなどを体験してもらい、四日市の魅力の全国発信に大きな効果があったものと思います。

今後も、いろいろな機会を生かして、本市のシティセールスを推進してまいります。



■再放送
CS放送フジテレビONE
スポーツ・バラエティ
「AKB観光大使」四日市編
3月19日(木)午前1時～2時

四日市市・楠町合併10周年記念式典

平成17年に旧四日市市と楠町が合併してから10年の節目にあたる2月7日、文化会館で記念式典を開催し、ロサンゼルス五輪体操の金メダリストの森末慎二さんにご講演いただきました。

式典では、ご出席いただいた皆さんとともに、合併後の新四日市市としての10年間の歩みを振り返り、新たな飛躍に向けて決意を新たにしましたところ。また、森末さんには、自分自身の体操人生の経験に基づき、まちづくりにおけるスポーツの役割について、大変示唆に富んだお話をいただき、大好評でした。



今後とも、「みんなが誇りを持てるまち、四日市」の実現を目指し、全力で取り組んでまいります。

ト
ピ
ッ
ク
ス

有料広告掲載欄



■お問い合わせ
ご予約は

Mie Kotsu
Group

三重交通株式会社

毎日運行 四日市・長島温泉 ↔ 奈良 高速バス 毎日4往復
とってもリーズナブルに「奈良の旅」

片道2,000円(小児半額)

※奈良観光に便利な割引特典あり
乗車地/長島温泉・近鉄四日市・生桑車庫[駐車場有]

三交予約センター ☎ (059) 229-5555 (9:00～18:00)



三重交通

検索

本欄は広告であり、広告の内容に関する一切の責任は広告主に帰属します。

■人口 312,635人 [1月末日現在(前年比-427)] ■火災件数 6件 [1月分(前年比-3)] ■交通事故件数 896件 [1月分]